## 教科目名 ドイツ語 I (German I)

学科名・学年: 全学科 5年(教育プログラム 第2学年 ○科目)単位数など: 選択 1単位(前期1コマ,授業時間23.25時間)

担 当 教 員 : 峯本敏男

## 授業の概要

ドイツ語は現在、ヨーロッパを中心に約1億人の使用人口を持つ言語であり、元来、英語とも姉妹語で共通点も多く、特に工学や学術分野においては今なお重要な言語の一つである。本講では、新しい外国語に触れる授業を通して外国語を学ぶ楽しさや面白さを体感させると同時に、英語圏とは異なる社会や文化にも目を向けながら、ドイツ語の基礎力の習得と共にこれからの技術者に必要な国際性と幅広い視野の育成を目ざす。

## 達成目標と評価方法

## 大分高専目標(C2), JABEE 目標(f)(g)

- (1) ドイツ語が正確に発音できる. (小テスト,定期試験)
- (2) ドイツ語の初級文法の基礎を習得し、平易なドイツ語文を理解できる. (課題,定期試験)
- (3) ドイツ語を用いて初歩的な会話表現ができる. (口頭練習等)

<u> </u>	授	業 項 目	内 容	理解度の自己点	検
				【理解の度合い】	
1	授業概要談	5明,ドイツ語概観	授業概要の説明しドイツ語を概観する.		
2	発音 (1)		ドイツ語のアルファベットを学ぶ.		
3	発音 (2)		母音,変母音,重母音について学ぶ.		
4	発音 (3)		子音と注意すべき発音を学ぶ.		
5	動詞の現在		基本的な規則動詞の現在人称変化を学ぶ.		
6	動詞の現在		動詞 sein の現在人称変化と用法を学ぶ.		
7	文の基本と		平叙文と疑問文の基本的語順を学ぶ.		
8	前期中間討			【試験の点数】	点
9		<b>大験の解答と解説</b>		【理解の度合い】	
	名詞と冠詞		名詞の性と冠詞の基本用法を理解する.		
10	名詞と冠詞		名詞の1格と4格の用法を学び理解する.		
11	名詞と冠詞		名詞の2格と3格の用法を学び理解する.		
12	動詞の現在		動詞 haben の現在人称変化と用法を学ぶ.		
13	名詞の複数		名詞の複数形の基本を学ぶ.		
14	名詞の複数	(2)	名詞の複数形の格変化の用法を学ぶ.		
				Fane∧ o by/ ¥	
15	前期期末記		-	【試験の点数】	点
	則别别不評	<b>犬験の解答と解説</b>		【理解の度合い】	
				「理解の反向で」	
				【試験の点数】	 点
				【理解の度合い】	
				 【試験の点数】	
pp l/	てしの注章	新しい外国語の学習にとっ	っては、先ず発音の習得と基本文法の理解が		
復修			集中して積極的に発話練習に取り組むこと.	【総合達成度】	
教	科 書 「ベルリンに夢中」Ich liebe Berlin!, 同学社				
参	考 図 書				
自学	<b>学上の注意</b> 「継続は力なり」, 日頃から音読練習を心がけること.				
関	連科目 独語Ⅱ				
	達成目標については2回の定期試験と課題等で評価し、総合評価は定期				
		試験 (80%) +課題 (20%) とし,100点満点で総合評価が60			
総	合 評 価			【総合評価】	点
			行う. 実施方法は,授業において指示する.	▼4sc □ H I Imi¶	1117
		1 1 - / 1 0 1 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1	14 ) : \\ \( \text{App.} \) \\		